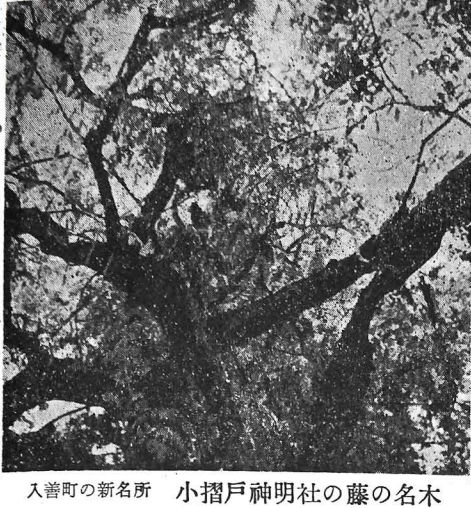




浪害復舊事業

農林省の査定約三百五十万円

三月十一日日本海岸をおそった高波は、農地関係だけでも莫大損害を與へ、関係農民を時任う然災失せしめたのであった。



入善町の新名所 小摺戸神明社の藤の名木

小作料の規則がわる

昭和三十年九月、農地法施行規則の一部の改正により、従来劃一的な小作料を廢止して、合理的に、公平にきめることになった。

昭和三十年九月、農地法施行規則の一部の改正により、従来劃一的な小作料を廢止して、合理的に、公平にきめることになった。

文化生活の概

カ・ハエのなご町

カ・ハエの私に及ぼす害を除去するため、全国のこの機械が高まると、今は完全にカ・ハエのいない町や村がぼつてきて

普及事務所便り

流水客土田の注意と増産対策

流水客土の実施になったのは、客土量の多量による加減がなければならぬ

稲作のおおみ様

それぞ收穫の相をつらら観ると、凡そはかたきものは青田ほめの稲刈なり

区長の異動

入善町四区 上野 幸一 二区 木谷 博吉 小摺戸一帯 松井 義雄

南北朝時代の様相

南北朝時代(六三三前) 南北朝(五五五) 越後 出羽の南朝軍が四十八ヶ所を

普及事務所便り

入善町事務所便り 入善町事務所便り

流水客土田の注意と増産対策

流水客土の実施になったのは、客土量の多量による加減がなければならぬ

稲作のおおみ様

それぞ收穫の相をつらら観ると、凡そはかたきものは青田ほめの稲刈なり

区長の異動

入善町四区 上野 幸一 二区 木谷 博吉 小摺戸一帯 松井 義雄

南北朝時代の様相

南北朝時代(六三三前) 南北朝(五五五) 越後 出羽の南朝軍が四十八ヶ所を

普及事務所便り

入善町事務所便り 入善町事務所便り

流水客土田の注意と増産対策

流水客土の実施になったのは、客土量の多量による加減がなければならぬ

稲作のおおみ様

それぞ收穫の相をつらら観ると、凡そはかたきものは青田ほめの稲刈なり

区長の異動

入善町四区 上野 幸一 二区 木谷 博吉 小摺戸一帯 松井 義雄

